

3学期始まりの挨拶の前に、皆さんもニュースを見て知っているかと思いますが、今年は元旦から大きな災害や事故が起こってしまいました。能登半島地震では、建物の下敷きになったり、土砂崩れに巻き込まれたりして、たくさんの方がお亡くなりになりました。今もまだ連絡がとれない方がおられます。

また次の日の夕方、羽田空港で航空機が衝突するという大事故がおこりました。旅客機の乗客乗員379人が奇跡的に全員脱出できましたが、もう一つの飛行機に乗っていた6名のうち5名がお亡くなりになりました。もう一つの飛行機は能登半島地震による物資運搬のために新潟に向かうところだったそうです。尊い命をなくされた方々のご冥福をお祈りし、一日も早い復興を願って1分間の黙祷をささげたいと思います。目を閉じて静かにお祈りをしてください。では黙祷をお願いします。黙祷を終わります。

それでは、改めまして、皆さん、明けましておめでとうございます。2024年(令和6年)がスタートしました。今年は辰年です。辰とはドラゴンのことですね、ドラゴンは空を駆けまわります。ドラゴンが空を駆け上がるように、辰年はこれまで努力してきたことが実を結ぶ年になり、更に努力すれば、スピードアップして、成功できる年になると言われています。

さて、少し難しい言葉ですが「有終の美」という言葉を知っていますか？
何かにチャレンジすることはとても大事なことで、何かをやり始めることは簡単にできます。でも、最後までやり遂げることはとても難しく、それはとても立派で美しいことであるという意味です。高飛び・走り幅跳び・跳び箱などを想像してください。高く遠く飛ぶためには、その前の助走を最後まで走り切らなければなりません。次の学年に向かって大きく羽ばたくためには、今の学年を最後までしっかりと走り切る必要があります、それが「有終の美」なのです。

お正月は1年の始まりですが、3学期は1年の締めくくりです。今の学年の仕上げと次やってくる学年への助走をする学期です。6年生にとっては小学校生活の締めくくりでもあります。今の学年の勉強は身につきましたか？学年にふさわしい体力は身につきましたか？何より学年にふさわしい心が育ちましたか？もう一度、自分を見つめ直し、「有終の美」を飾ってください。

さて、今度は皆さんにうれしいお知らせがあります。12月末に、ロサンゼルス・ドジャースに移籍した大谷翔平選手からお手紙とグローブが届きました。大谷選手からのメッセージを代読します。

【貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子どもたちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々の発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平 Ⅱ

大谷選手は高校生のときに、「マンダラチャート」を作りました。「マンダラチャート」は9×9の81マスで作る目標達成ツールです。一番真ん中に、中心目標を設定し、その達成に必要な事柄をその周りに設定していきます。

その中心目標を、彼は「ドラフトで1位指名が8球団」と設けました・

そのためには、当然体力づくり・コントロール・キレ・スピード・変化球などがありましたが、人間性・運も大事だと考えていました。人間性を高めるためには思いやり・感謝・礼儀・継続力・愛される人間・信頼される人間を目標としています。

低学年・高学年・左利きの子にも配慮した3個のグローブ。寄贈させていただける事に感謝という表現。大谷選手の人間性の高さ・大谷選手が味方からも敵からも好かれる理由がよくわかったような気がしました。また大谷選手はメジャーの大舞台でゴミを拾うそうです。大谷選手はゴミ拾いをする事は、運を呼び寄せる行動と考えているようです。皆さんはどう感じましたか？大谷選手の言葉に「憧れるのはやめましょう。憧れたら超えられない」という言葉がありましたが、校長先生は皆さんに大谷選手に憧れてほしいなあと考えています。大谷選手のようなベースボールプレーヤーになってほしいというのではなく、大谷選手のように人間性を高めてほしいと思っています。それがこれから一番大事なことではないかなと思っています。

これで3学期始業式のお話を終わりますが、今年も地域の方が「獅子舞」をみせてくださいます。獅子舞はお正月や、めでたいときにおこなわれます。それは、獅子舞には病気を退治したり、悪魔を追い払ったりする意味があるからです。獅子舞が頭をかむのも、その人についている邪気を食べるという意味があるそうです。

お正月に獅子舞に頭をかんでもらうと1年間無事過ごすことができると言われています。去年まではコロナの影響で各教室を回ってもらっていましたが、今年は舞台で見せてもらえるようです。どうぞよろしくお祈りします。皆さん、今年も「いい1年にしましょう。」これで始業式のお話を終わります。